伊東商業高校・浜松湖北高校がオンラインで交流会をしました

エネジンのブログが縁

オンライン成果発表で交流

伊東商高と浜松湖北高 地元の魅力発信

オンラインで学習成果を発表する生徒＝伊東市の伊東商業高

伊東市内にも支店のあるLPガス販売会社「エネジン」（本社・浜松市）のブログで地元においしい料理や銘菓をブログで紹介したこと、観光マップを作製したことなどを発表した。

高木結夢さんは「町も寂しいので伊東にあまり興味がなかったが、人の温かさやおいしい食材など、多くの魅力を感じることができた。卒業後は地元に残ると決めたので、今後もSNSで、多くの人に良さを伝え、伊東のファンを増やしていきたい」と話した。

浜松湖北高は14人が4組に分かれ、地元企業を取材した内容を発表した。

伊東商業高の代表5人は、観光ビジネスの授業を選択した34人で協力し、市内の飲食店や製菓店への取材を元の魅力を発信している伊東商業高と浜松湖北高の3年生がこのほど、オンライン会議システムを使った成果発表会で交流した。互いに1年間取り組んだ学習内容を発表した。

伊東商業高校生と浜松湖北高校生がそれぞれの地元企業を取材し、魅力をブログ等で発信する授業も終盤に差し掛かり、活動の報告をする交流会が開かれました。
高校生同士で交流をすることで、お互いの観光への理解を深められた交流会となりました。
高校生たちが書いた記事は高校生NEWSや、エネフィブログ等で掲載されていますので、ぜひご覧ください！

令和3年(2021年)2月2日（火）

伊豆新聞掲載